

授業科目	幼児教育教師論	2単位	必修	講義	2学年後期	担当 教員	教授 川田 公仁			
授業の概要	① 我が国における今日の幼児教育や保育者の社会的意義を理解する。 ② 教育の動向を踏まえ、今日の保育者に求められる役割や資質・能力を理解する。 ③ 保育者の職務内容の全体像や保育者に課せられる服務上・身分上の意義を理解する。 ④ 保育施設が担う役割が拡大・多様化する中で、専門家や地域等との連携や分担の必要性について理解する。									
到達目標		学習成果Ⅰ			学習成果Ⅱ			学習成果Ⅲ		
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
1. 教育の目的とその担い手である教員の存在意義及び教職の職業的特徴を理解している。		○	○	○	○	○	○	◎		
2. 今日の教員に求められる役割及び基礎的な資質能力を理解している。		◎	◎	◎	○	○	○	◎		
3. 教員の職務の全体像及び教員に課せられる服務上・身分上の義務と身分保障を理解している。					○	○	○	◎		
4. 教職員や専門性を持つ人材と効果的に連携・分担し、チームとして組織的に諸課題に対応することの重要性を理解している。		○	○	○	○	○	○	◎		
凡例 ◎：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために特に重要な目標、○：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために重要な目標 査定項目①～⑨はivページ参照										
	主 題	準備学習	本時の学習内容と到達目標				復 習			
1	保育者として求められる資質 ～いまと未来をつなぐ・共感できる能力～	教科書の該当箇所を読み、 不明な用語を調べておく。	① 保育者が目指すものとは何かを考え理解する。 ② 保育者のあるべき姿とは何かを考え理解する。				授業での設問の解答を 再チェックする。			
2	保育という仕事1 ～今日の子 どもが育つ環境と様々な保育～	教科書の該当箇所を読み、 不明な用語を調べておく。	① 今日子どもが育つ環境と保育を理解する。 ② 様々な保育という仕事を理解する。				授業での設問の解答を 再チェックする。			
3	保育という仕事2 ～子育ての 専門性～	教科書の該当箇所を読み、 不明な用語を調べておく。	① 子育てコーディネーターとしての役割を理解する。 ② 保育者の専門性を理解する。				授業での設問の解答を 再チェックする。			
4	子どもの成長・発達への視点1 ～目的を持った行為としての保 育～	教科書の該当箇所を読み、 不明な用語を調べておく。	目的を持った保育行為とは何かを考え理解する。				授業での設問の解答を 再チェックする。			
5	子どもの成長・発達への視点2 ～保育の内容と乳幼児の育ち～	教科書の該当箇所を読み、 不明な用語を調べておく。	保育の内容と乳幼児の育ちについて理解する。				授業での設問の解答を 再チェックする。			
6	子どもの成長・発達への視点3 ～保育形態と指導法～	教科書の該当箇所を読み、 不明な用語を調べておく。	① 保育形態と指導方法を理解する。 ② 発達に特別なニーズを持つ子への対応を理解する。				授業での設問の解答を 再チェックする。			
7	家庭における子ども・親との連携 1 ～今日の子育ての状況～	教科書の該当箇所を読み、 不明な用語を調べておく。	今日の子育ての状況を理解する。				授業での設問の解答を 再チェックする。			
8	家庭における子ども・親との連携 2 ～親の状況と子育てサポー ト～	教科書の該当箇所を読み、 不明な用語を調べておく。	① 親の状況を把握する。 ② 子育て支援の方法やサポート施設を理解する。				授業での設問の解答を 再チェックする。			
9	家庭における子ども・親との連携 3 ～親との関係づくり・支援・ 権利擁護～	教科書の該当箇所を読み、 不明な用語を調べておく。	① 親との関係づくり、親への支援方法を理解する。 ② 親の権利擁護について理解する。				授業での設問の解答を 再チェックする。			
10	地域の中の保育者・施設1 ～子育てを支える地域環境・虐待 への対応～	教科書の該当箇所を読み、 不明な用語を調べておく。	① 子育てを支える地域環境について理解する。 ② 子どもの虐待への対応を理解する。				授業での設問の解答を 再チェックする。			
11	地域の中の保育者・施設2 ～地域の中で園・保育者が果たす 役割～	「教科書の該当箇所を読み、 不明な用語を調べておく。	地域の中で園や保育者が果たす役割を理解する。				授業での設問の解答を 再チェックする。			
12	保育者集団と環境づくり1 ～保育者集団の一員として～	教科書の該当箇所を読み、 不明な用語を調べておく。	保育者集団の一員としてのあり方を理解する。				授業での設問の解答を 再チェックする。			

13	保育者集団と環境づくり2 ～幼児教育における保育者の 権利～	教科書の該当箇所を読み、 不明な用語を調べておく。	保育者の権利について考え理解する。	授業での設問の解答を 再チェックする。
14	自己改革ができる保育者・園の課 題1 ～学びの渴望と様々な学 習機会～	教科書の該当箇所を読み、 不明な用語を調べておく。	① 学びの意義を考え理解する。 ② 保育者としての学びを考え理解する。	授業での設問の解答を 再チェックする。
15	自己改革ができる保育者・園の課 題2 ～保育と園活動の見直し・ 自己変革～	教科書の該当箇所を読み、 不明な用語を調べておく。	① 保育の自己評価について考え理解する。 ② 自己変革の心構えを考え理解する。	授業での設問の解答を 再チェックする。
成績 評価	受講態度（40%）、レポート（20%）、期末試験（40%） 合計 100%			
教員 から の コ メ ン ト	<p>・現代社会においては、保育の形態や内容も多様化しています。そのような中で、保育者としての確固とした自覚と自信をもって一人ひとりの子どもに接することができるよう、本講義での学びを大切にしてください。</p> <p>・自分のライフステージを描き、豊かな人間性に裏付けされた保育者を目指すべく、しっかりとした学び、そして成果を期待します。</p>			
教科 書	書名 保育者論 著者 福元真由美、笠間浩幸、柏原栄子 発行所 北大路書房	推薦 図書	書名 現代保育者論 著者 浅見 均 他 発行所 学事出版	